

目 次

1. 会長（代行）あいさつ	蓑原 照光	1
2. 宮崎地方法務局長祝辞	宮崎地方法務局長 阿部 利幸	3
3. 支部便り	宮崎支部 井上 洋之	5
	児湯支部 河野 公司	5
	日南支部 落丸 正博	7
	都城支部 成田 親実	7
	小林支部 嶋田 賀久	8
	日向支部 小林 明代	8
4. 理事会抄		9
5. 年男に聞く	宮崎支部 野田喜久至	10
	児湯支部 村上美智太郎	10
	都城支部 城脇 一男	11
	小林支部 今別府 晃	12
	宮崎支部 塩月 聖児	12
6. 新入会員紹介	宮崎支部 氏益 裕治	13
	延岡支部 池田 良一	13
7. 思い出の事件	延岡支部 弘光 大三	14
8. 「は か る」	宮崎支部 竹下 盈紘	14
9. 臨時総会報告		15
10. トラバース会報告		15
11. 法務局からのお知らせ		15
12. ホームページリニューアルのお知らせ		15
13. 会務報告		16
14. 会員の動き		17
15. 編集後記		17



あ い さ つ

宮崎県土地家屋調査士会
会長職務代理者

蓑原 照光

平成の世もすでに20年を迎えた今年は、干支も、いの一番の子年、心新たに景気付けの年にすべく意気込んで新年を迎えてはみたもののはや2月、時間だけが刻々と過ぎて行く気がしております。会員の皆様には日々お変わりなく業務に精励の事と思います。

松浦会長の会務への復帰を首長く心待ちにしておりましたが、昨年12月31日付けをもって辞職願いが提出されたことはすでにご案内の通りでございます。

公嘱協会理事長5期10年、休む間もなく本会の会長に就任して頂き、1期を終えられ、これから松浦カラーを出して頂く矢先の病氣辞任であります。残念でなりません。我々はあまりにも一人の能力に頼りすぎたのかもしれないと猛省しつつ、松浦会長の残された任期を努めて参りますので会員の皆様のご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

また、松浦会長にはご病氣全快の一日も早からんことをご祈念申し上げ、お見舞いと致します。

2月に入り法務局から日向支局を延岡支局へ統合する計画が発表されました。九州でも支局の統合は初めての事と思われます。商業登記については日向支局、高鍋出張所の取り扱いを宮崎本局へ変更することも併せて示された所あります。また、いずれは県下の商業登記は本局一本になるとか、いよいよ、第2次統廃合計画が始まった感じであります。法務局支局出張所、統廃合の目安については、甲号事件の年間取り扱い件数が15,000件以下で、30分圏域に位置されているものが対象となり得るとの説明であります。現段階では、県内、他の統廃合の計画は

無いとの説明であります、遠からずの感は否めません。

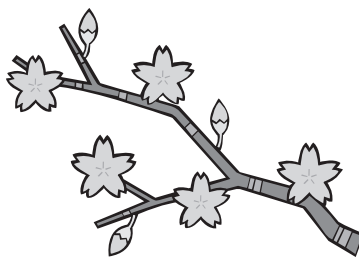
この状況に時を同じくしてオンライン申請促進のための改善策として、政令、省令の一部改正が施行され、いわゆる特例方式と呼ばれる方法による申請が可能となりました。本年1月15日施行に伴い、全国で2,000件程度のオンラインによる申請がなされたと聞いております。社会変化の状況、専門資格者としての責任、国民への利便性の対応等を考えた時、取り組んで行かなければならない事と思います。県会ではオンライン申請のネックとなっている環境設定のお手伝いをすべく、本年2月より、月2回のペースで研修を進めておりますので、ぜひ参加して頂き早めの対応に努めて頂きますようご案内しておきます。

境界問題相談センター設立については準備委員会を立ち上げ、検討を重ねております、九州ブロックでも5会が立ち上がっていない状況のなか、意見交換の特別委員会を九Bにも設置し、各会、前向きな取り組みをしていくことで意見の一致をみております。3月の研修会にお招きしております、ADR先進会、四国愛媛会の岡田会長の話をじっくりお聞き頂きたいと思えます。今、何故ADRなのか、職域の拡大なのか、費用対効果は等々、今後の設立に向けての重要なご示唆を頂けるものと思っている所です。受け皿となる認定土地家屋調査士の数は全国では約2,300名、本県は30名であります。本年はさらに17名の方が認定調査士をめざし特別研修にチャレンジしておられます。受講者の健闘を祈ります。

我が会の会員であります中村幸一県議会議員

の一般質問に端を発した地積測量図作成の発注者責任問題は、法務省民事局より過去数回出されている通達（地積測量図の作成者欄に署名捺印すべき者は、実際に現地を調査・測量し、その結果に基づいて地積測量図を作成した者でなければならない）、そして押印者がその後の裁判上の責任を負うこととなります。測量士等が地積測量図を作成することは調査士法第68条（改正前第19条）に違反します。との整合性も絡めて、関係機関で今後さらに協議されていくものと思います、土地の登記に関する地積測量図を作成することができるのは土地家屋調査士以外にありません、の大原則に立ち返った議論が求められます。

平成20年度は 宮崎会が九州ブロック協議会の担当会となります、九B総会、九B会長会、担当者会同、ゴルフ大会、新人研修会のお世話を一年通してしていかなければ成りません。例年に増しての多忙が予想されます。役員、事務局一同、恥ずかしく無いよう努めて参りますが、要所で会員の皆様のご協力が必要と成ります。ご支援、ご協力の程よろしくお願いを申し上げ挨拶と致します。





新年のごあいさつ

宮崎地方法務局
局長 阿部 利幸

新年明けましておめでとうございます。

宮崎県土地家屋調査士会会員の皆様方におかれましては、お元気で新年をお迎えになられたことと心からお慶びを申し上げます。

また、皆様方には、法務行政、とりわけ不動産の表示に関する登記制度の適正かつ円滑な運営につきまして多大な御支援、御協力をいただいておりますことに対し、厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、社会保険庁の年金問題に国民の関心が集まり、連日マスコミにも大きく取り上げられましたが、政治の世界でもいろいろと大きなうねりがあった年でありました。

スポーツの世界ではメジャーリーグでの日本人選手の活躍や、日本シリーズで53年ぶりに優勝した中日ドラゴンズなどの明るいニュースの一方で、角界やボクシング界等ではいろいろと問題が発生しましたが、国内を見ても、北海道のミートホープや白い恋人、秋田の比内地鶏、伊勢の赤福、それに大阪の船場吉兆等々、一連の商品表示偽装事件が相次ぎ、食料品に対する疑惑・不信感が募った年でもあり、また、新潟県中越沖地震で柏崎刈羽原発が被災し、原発の安全性と猛暑の電力不足が懸念された年でもありました。

宮崎県では、新年早々、鳥インフルエンザで地鶏産業に陰りが見られる中、「(宮崎を)どげんかせんといかん」(2007流行語大賞)と、新しく就任した東国原知事のトップセールスで、マンゴーを始めとする果物・野菜ともども、宮崎地頭鶏が全国的に大いに名をはせた年ではありましたが、宮崎県観光で一世を風びした屋内

プール・オーシャンドームの閉館など、寂しい幕引きもありました。

ところで、平成18年1月20日に始まった筆界特定制度につきましては、全国的に予想をはるかに上回る出件がされています。宮崎局におきましても、昨年末現在で26申請38事件が申請されており、これまでの相談の状況等から、今後も相当数の出件が予想されます。この制度の運営につきましては、土地家屋調査士の皆様方には、筆界調査員として、また、申請代理人として積極的に関与していただいていますことに感謝申し上げますとともに、この制度に対する国民の期待と信頼を揺るぎないものにしていくために、今後もなお一層の御協力をお願いいたします。

また、平成18年4月からADR基本法が施行されていますが、当局管内におきましても、多くの土地家屋調査士の方が法務大臣の認定を受けています。国民が、安心して、質の高い紛争解決手続を利用できるよう皆様方の活躍がこれまで以上に期待されています。是非、その能力を十分に発揮され、土地家屋調査士が、ますます国民に身近で親しまれ、そして信頼されるものになりますことを願っています。

次に、地図のコンピュータ化についてですが、地図情報システムは本局登記部門、小林出張所、日南支局において既に導入され、本年3月に延岡支局へ、そして平成22年度までには全庁に導入される予定です。地積測量図等各種図面のコンピュータへの入力については、現在、日南支局について作業中であり、平成22年度までに全庁へ導入する計画です。

また、地図整備に関しましては、本年度から

宮崎市大字本郷北方の地図混乱地域での法14条
地図作成作業を行う予定であり、この作業につ
きましても皆様方の御協力が不可欠であります。

このように、当局の表示登記に関する事業は、
当面の懸案事項や日常の実務上の問題点等、山
積している状況にあります。私どもは、国民
に信頼され期待される行政機関として、今後も
最大限の努力をしていく所存でございます。ど
うか、土地家屋調査士の皆様方におかれまして
は、今後とも当局の所掌する法務行政への御理
解をいただき、業務の円滑な運営のために御支
援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、宮崎県土地家屋調査士会のますます
の御発展と会員の皆様方にとって、心身とも健
やかに、希望と充実感を持って過ごせる年とな
ることを心から祈念して、新年のあいさつとい
たします。



支 部 便 り

宮崎支部の活動

宮崎支部長 井上 洋之

宮崎支部は約90名の会員でかなりの大所帯であり、ともすれば事務連絡だけになりがちである。制度検討委員会の場においても「風通しのよい環境」として宮崎支部の分割等も議論されたところでもあり、研修、会員間の親睦不足が支部活動の悩みの種であります。また、追い風か？向かい風か？解らない筆界特定制度、民間型ADRと景気低迷のなか高いハードルが立ち並んでおり、会員ひとりひとりの悩みもあります。

現在、宮崎支部においては「自主的な支部活動への参加」を願って活動しており、支部役員の体制とは別に小委員会を設置し、各委員会が独自に活動しています。小委員会には①筆界特定小委員会②ADR検討小委員会③街区基準点検討小委員会④資料センター検討小委員会を設け、昨年10月ごろから活動しており月に1～2回の開催で年末までの参加率は約90%に達し新入会員からベテラン会員まで一緒に専門知識習得に努力しております。

また、支部のホームページを作製し懇親会、レクリエーションの紹介、会員相互の意見交換、情報交換の場として利用されており、掲示板には日程表もあり、各小委員会の開催日等利用法によっては、至れり尽くせりであります。現在、意見を述べる場所は某トリオによる書き込みが主になってはいるものの、これから盛り上がってゆくことを期待しているところです。

まだ、半年足らずの活動であるため、これからの継続が本当の意味での活動になり、本来の支部としての組織になるものと考えております。これからの支部活動に対しては役員ではなく、会員ひとりひとりが制度改革に伴う意識改革が必要であることを認識してゆくこと、それを元

に組織としての有効な利用法を検討してゆくことが大切であり、そうしなければ強制会としての意味がないのではないのでしょうか。

「児湯支部の生い立ち」

児湯支部長 河野 公司

あちらこちらに県北部の方言や都農弁が出ますがお許しください。

いたって本人は品位を保持しているつもりです。

「各支部の活動を紹介するページを準備しました。」と言われてん「後藤さん、2/5のメールを見落としちゃったつよね～」と言ってもダメじゃろうかい、思いついたことを述べます。しかし、これと言って紹介することがなく大変申し訳ないです。

支部としての特別な活動はこれといってしていません。活動を紹介する会報の枠が無駄にならないように、他支部の活動がいっぱいありますように、他力本願寺にてお祈りします。(ー；

前置き

児湯支部は、宮崎県土地家屋調査士会の中でも一番新しい支部ですが、早いもので今度の総会資料が第12回目となります。以前、児湯地区が宮崎支部であったころは、宮崎市まで忘年会に出向いたことや、夏の納涼バスに参加して皆で歌ったことやバスガイドさんのスリーサイズを誰かが聞いて怒られたこと、子供の国の焼き肉食べ放題に参加したこと、国富町法華嶽公園での催しなどが思い出されて、とても懐かしいです。

思えば、発足当時の宮崎支部長だった、定さんや多数の役員さん達の骨折りで、なんとか支部として出発させて戴いたのですが、最近、児湯地区は以前宮崎支部だったことを知らない会員がいて、ちょっと寂しい気がします。まあ、

新進気鋭の新入会員が増えることで、今後の調査士会の展望も開けますし、私たちも励みにもなりますので格好良くポジティブでいきましょう。

ほしたら「児湯支部の生い立ち」を紹介しましょうかいね。

平成8年5月17日の宮崎支部総会において支部規則が改正され、児湯地区（児湯郡・西都市）が宮崎支部より分割されまして発足しました。当初は支部会員18名でスタートしましたが現在は14名です。

市町村ごとでは、西都市3名、高鍋町5名、新富町1名、川南町3名、都農町2名の5市町村に事務所を置く合計14名の会員で構成されちよつとです。西都市は過去に児湯郡であったことから児湯支部となることに皆さん同意されました。このことは土地建物登記簿を見ていたのすぐ解りますね。また木城町も含みますが事務所を置きちよる会員がおらだけです。

支部分割、児湯支部設立にあたって当時の児湯地区の会員での話し合いも、何度も行われまして設立準備会では「トカゲの尻尾切りか〜」「宮崎支部の人間が多いかいって、何も児湯地区を切り離さんでもいいとじゃないと。」「飲みに出られる機会が少なくなるがえ。」などなど多数の賛否両論がありましたが、宮崎支部や県会から設立準備金やお祝いも戴き、設立総会の後の懇親会で焼酎いっぱい飲んだら、いろんなこともすっかり忘れてしもて、早いもんでもう12年経ったげな〜。(へへ；

分割されたと言うのは聞こえがいいのですが、まー早く言えば「切り離されたつよ」、え？「なしてや？」って聞かれてんね〜つまり、「しょちゅくれればっかしじゃかいよ」「何、言うてんちえなんって。」「ほっじゃかいね、唯一、しょちゅくれじゃあねかった田嶋支部長になったつよ。」「こっでわかったじゃろ!(^^)！」

蛇足1：西都市の橋口幸治さんも全く飲みませんがウーロン茶で酔っぱらいの相手ができます。

蛇足2：児湯支部には晩酌の「しょちゅくれ」はありますが「やまいも掘り」は、おりませんので誤解の無いようにお願いします。

児湯支部としての一番思い出深い行事といえますか一大イベント参加したのは平成12年の伊能ウオークでしょう。伊能忠敬の偉業は現代人では、はかり知れないものがあります。

なんと言っても忠敬は、幕府測量方ではなく天文方として自分を認知していたところが大変興味深いですね。各地で天測していたことで正確な地図作成に繋がっていることは皆さんご承知のとおりです。

このイベントには、8月からコース下見などを経て9月12日、13日、14日の3日間をサポートさせて頂きました。最後の14日目は、私も都農町から日向市まで参加して足が棒になりました。今もそのときに貰った朝日新聞のしょぼい団扇と完歩証が光り輝いています。参加の結果、児湯支部としての団結力はこのイベントで確立したと言っていいでしょう。

蛇足3：このとき児湯郡には伊能忠敬測量隊が2度も来ていたことを知りました。延岡〜佐土原の間です。都農町に美々津から来た文化7年4月16日と高鍋から来た文化9年6月9日に一泊していました。(H7.8.1 都農町発行 都農町史年表P68-69) また高鍋藩3万石秋月公より鯉節など大量に贈られたようです。(S51.11.20 九州ふるさと文献刊行会発行 伊能忠敬測量日記P184-185)

児湯支部では毎年3月末にレクリとして高鍋町の舞鶴公園で花見をしています。仕事のこともすっかり忘れて皆で楽しめるひとときです。焼き肉がメインですが、催し物としてのお菓子釣りは、花見に来ていた隣のグループも飛び入りで参加してしまうと言う賑わいぶりです。去年は柳田事務局長が参加され、ゴマスリ棒を川島さんのお土産に釣って帰りましたが、お役にたてたでしょうか。しかも鮎の塩焼きがとても旨かったとお褒めの言葉を戴きました。今年も是非とも霧島2升持参にてご参加くださいませ。

また夏レクリとして過去にキャンプや魚釣り、みな堀りも計画された経緯があります。去年の夏には都農浜で「みな堀り」レクリしました。本会事務局と公嘱事務局から柳田局長に川島さん、郡司さんが参加して頂きました。大磯の日は日程調整で全員参加できず、当日は中磯だったので、あんまり捕れなかったし、帰りには大雨になり申し訳なかったですね。皆さんご苦勞様でした。参加ありがとうございました。

しかも前は今回よりもっと凄い雷雨でして、さんざんでしたし、その前の日向市サンパークでも台風がワンサカ来て何度も延期した上に、ようやく開催したら風雨の影響で魚釣りできずレクリ惨敗でした。おかげで、私は雨男のレッテルが背中に貼り付けてありますので当分の間、厚生部長は廻ってこないでしょう(〜o〜)

現在、児湯支部長をさせてもらっちょる、私も開業して20年です。いつまでも新人じゃと思っちゃったら、筆特にADR、オンライン申請に街区基準点と課題がいっぱじゃし、は〜ぁこりゃテレーっとしちょられんて。

と、なにやら中途半端なブログ調ですが、今回は、ここらへんで児湯支部の生い立ちを終了いたします。

では失礼します。

日南支部だより

日南支部 落丸 正博

支部では、公嘱で受託した作業ではあるが、今全国で各登記所において平成19年度から平成22年度までに電子化し、地図情報システムに登録する作業を委託している。

その各種図面の入力作業を、全国でも初めて、九州でも福岡、大分そして宮崎の日南で受託をし、作業を行っている。なにしろみんな初めてなので、1月8日から3月21日までアルバイト5名と、公嘱社員5名で週1日1回交代で行っているが、パソコンの設置から、作業の手順も

わからず、最初の2週間はそのやりくりには皆苦勞し、大変でした。慣れてくると作業も起動に乗り、工期もあるので皆残業もやり、一生懸命に頑張っているところです。

これから他支部でも受託されると思いますが、日南支部に詳しい会員がいますので、そのときはよろしくお願い致します。

それから1月29日に、これはどこの支部でも実施されていると思いますが、支局との不動産登記オンライン申請の説明会が、司法書士、土地家屋調査士、法務局職員を交えて行われたが、まだあまり申請されたことがないのか、活発な意見はなかったものの、その後、支局に聞いたところ、租税特別措置法による控除や、特例方式による申請等で、そこそこオンライン申請が出ているとのことでした。

最後に、支局統廃合やオンライン化がすぐそこに進んできます。皆、気を引き締めて頑張りましょう。

「独り言」

都城支部 支部長 成田 親実

支部会員32名、平均年齢54歳(?)決して若くない職能集団である。

他の職場では、定年になり退職する人、代わりに入社社員として入社、入庁する若者達…その時代を構成する人間が居て、一定のサイクルで組織がうまく活動している。

では我々の所属する土地家屋調査士業界はどうだろうか?

わが都城支部は、60歳定年も何のその! (これが自営業の有難いところだが) 今年もやるぞ、の意気込みで頼もしい先輩方を先頭に日夜業務に精励し勤しんでいる毎日である。…とは言うものの、各人決して若くないために、様々な持病に悩まされながらも現実の難問に対峙しながら毎日を生きている、といったところでしょうか。

現実には若人が試験を突破して、バリバリの調査士として希望を持って入会出来る環境とは言えない現状がネックとなり、活気溢れる業界とは言えない感じがする。10年後、20年後はどうなっているのでしょうか？

国民総IT化の掛け声のもと、国を挙げてのオンライン体制の充実をここ数年来の重要課題として掲げる日本。それに対応すべく取り組んでいるが故に、余裕が無くなってしまった様な会員達は、会員同士の横の連帯感が仕事、運動、遊びに於いてもやや希薄になった感が否めない気がする。

都城支部には、司調クラブという親睦団体があり、司法書士、土地家屋調査士、その事務所の補助者等で構成され、永年ソフトボールで活躍してきた。適度に飲み会もあり、県の総会の帰りには終電に乗り、駅に着いてから又駅前で、牟田町「夢多き町…とも呼ばれている」で気炎をあげていた頃があった。入会したての私などは、恐る恐る猛者の先輩達の後ろを着いて行きながらも、日頃話も出来ない先輩達から声をかけて貰い、体験談に聞きいていた楽しい思い出がある。現在は司・調・行の3士会による年1回のレクリエーションとしてパークゴルフを楽しんでいる。これは各会員の家族も参加できプレー後の焼肉会で盛り上がり、うまく親睦が図れている気がする。

何はともあれ、壮年というより老年に近い感のする我が支部ではあるが、何にでも対応する意気込みは頗る旺盛である。未だ都城支部意気軒昂なり!!…と、こんなところでしょうか…全ての基本は「健康」にあり!…皆さんお互いに頑張りましょう。

あっ!国民健康保険の督促がきた!基準点設置もしないといけない!…時間がきたのでこのへんでペンを置きます。



小林支部活動報告

支部長 嶋田 賀久

小林支部では、今年度新体制で活動を行っております。

支部活動としては、街区基準点とオンライン申請について研修会を1回開催しただけで、その他はこれといってめばしい活動はありません。

街区基準点は、再三の請求で市役所が重い腰をやっと持ち上げ、12月に公共基準点使用包括承認を受けました。測量事件も減少しており、活用はこれからといったところです。

オンライン申請については、支部会員の意識はまだ低いと感じています。法務局の統廃合にまだ危機感が薄く、また決して若いとは言えない支部会員の年齢(平均57歳!)では、研修会でも英語の授業を受けている小学生のような顔が並んでいます。小林出張所が統廃合された、設定が簡単にできる、オンライン申請のメリットが高い、と三拍子揃えば話は別でしょうが…。と云いつつ、土地家屋調査士電子証明書(ICカード)は1月現在半数近くが取得しており、なんとなくほっとしております。

近年、業務内容が複雑になり高度な研修内容になりがちで、支部主催の研修会の限界を感じています。

支部だより

日向支部長 小林 明代

去る2月5日、法務局からお呼び出しがあり、のこのこと出かけていった訳ですが、話はあんのじょう日向支局の先行きの予定の件でした。「法人関係が8月に宮崎局に、登記部門は約1年後に延岡支局に統合します。」たんたんと話す宮崎局の課長さんをはじめ他に2名、えらい人が座っていました。まるでテレビを見ているような一幕。日向の大先輩司法書士先生が、ひとしきりもがる。「椎葉の人はどうなるんです

か。一般市民は大変です。この日向の庁舎は無駄ではないですか。」「えー、それにつきましては…」課長さんが質疑応答のマニュアル書をちらりと見る。そうそうあれにちゃーんと書いてあるんです。あーいえばこうゆうってね。で、「マニュアル書通りの質問ありがとうございます。何があっても予定の変更はありませんので、お疲れさんでございます。」とは言いませんでした、3人揃って記者会見のように立ち上がり一斉にぺこりと頭を下げました。あのおじぎは相当練習したに違いないなんて思いながら、帰った訳です。

ところで、日向では日向土木事務所で受付審査していた建築確認申請を4月から、延岡土木

事務所で行うようにするそうです。建築確認申請と密接に関わる私達の仕事。日向市役所の建築係がいつも言います。「土木事務所がいいって言えばいいよ」……どうやら日向支部は延岡に通勤する事になったようです。

法務局の統合につきましては、日向市長を始め、近隣町村、司法書士会、行政書士会、調査士会、宅建協会、建築士会、商工会等で反対の嘆願申し出をしました。何とか無駄な抵抗を続けたいと思います。蠅の斧。



理 事 会 抄

第5回常任理事会議事録

1. 日 時 平成19年12月14日（金）
午後1時30分～
2. 議 事
 - (1) 西日本会長会の報告
 - (2) 連合会総務部説明会の報告
 - (3) 公嘱事務促進協議会・無料相談会の報告
 - (4) 制度検討委員会の意見集約の概要
 - (5) 会長の病状及び関連事項について

第6回常任理事会議事録

1. 日 時 平成20年2月8日（金）
午後1時30分～
2. 議 事
 - (1) 制度検討委員会答申（案）の報告
 - (2) 第2回全国会長会報告
 - (3) 蓑原副会長辞任による会長職務代理者の選任
 - (4) 平成20年度各部事業計画と予算案について
 - (5) 3月5日（水）の臨時総会の次第について

支部長会・理事会

1. 日 時 平成20年2月22日（金）
午後1時30分～
2. 議 題
 - （支部長会）
 - (1) 県会業務報告・予定業務報告
 - (2) 各支部業務報告・予定業務報告
 - （理事会）
 - (1) 制度検討委員会答申（案）について
 - (2) 答申案を受けて支部再編実施委員会の設置
 - (3) 全国会長会議（1／17.18）、九B会長会議（2／9.10）報告
 - (4) 3月5日（水）臨時総会の次第について
 - (5) 宮崎県土地家屋調査士会業務調査委員会規則（案）及び宮崎県土地家屋調査士会不動産調査報告書運用規則改正案について
 - (6) その他（愛媛会研修会について）

年男に聞く

生涯青春真只中

宮崎支部 野田喜久至

「人生七十古来稀なり」詠んだ杜甫は一巡及ばず58歳（でも770年当時としては長寿か）。

「これでよい」と最後に言い残したカントは80歳。

非力な自分でも“何か出来る”と常に問題探しを続けて、何時しか七度目の年男。

ようやく昨年、世間への永年のご恩に報いる形を「マンション管理問題」に定めて、マンション管理士事務所を開設、そしてマンション管理運営の実態を目の当たりにした時、やれ区分所有法だ、適正化法だ、規約だ、建築関連法だのと声高に唱えたところで、その中身は財産的利害と相隣争いの修羅場そのもの、だからこそやり甲斐のある業務でもあるわけで、絶対にボランティア精神が肝要。

またひとつ、「青春時代の夢」実現に4年計画で一念発起、一年度順調に33単位取得した筈のところ、で高血圧発作、なぜ今？と苛立つ心がさらにヒートアップ、心配した妻から連絡があったか県外に住む娘から「急ぎすぎ！休みながらゆっくりと！」との電話、且つ医者からも諭され半年間の休みを余儀なく約束、これぞ正に年寄りの冷や水！

でもだよ、挑戦はあくまで続けたい、この歳では何かをする時、年寄りの冷や水は当たり前のこと、必ず最後に「これでよい」と満面の笑顔で言える時まで家族にも世間にも後輩達にも“うん・いいよ”と簡単に納得はしないよ！

あくまで問題意識をもって取り組んで経験してこそ“人生”“生き甲斐”

七度目の年男、未だ至らず青春真只中、幸せです！

年男に聞く

児湯支部 村上美智太郎

国の借金800兆円超、社会保険庁の出鱈目で年金制度の崩壊、にもかかわらず誰も責任を取らない。責任を取るどころか元社保庁長官をしてた人が最高裁判所判事になって人を裁き世の規律を判じている。もう言わなくなったが道路公団の出鱈目。「東京一局主義を見直し、均衡のある国土の発展」という政治家の言葉を初めて聞いたのは遙かな昔であるが、現実とは全くその逆で、若者の多くは故郷では夢が描けず都会に出ざるを得ず、地方は高齢者が増加するばかりで疲弊の一途をたどっている。アメリカ議会の議員定数は人口3億あまりで上、下院合わせて535、日本のそれは衆、参合わせて722。総理大臣が職場放棄、野党党首がドタバタ、我が国の国会議員の無為無策に驚く時、議員は我々国民が選び送り出している事に帰し、責任を感じると共に選択肢の乏しさに無力感。海外投資機関の日本に下した評価が“nothing”。親が先生に噛み付き、子は先生にため口、給食費を故意に払わない親、親が子を殺し子が親を殺す等教育の荒廃。「暴力団排除」を謳いながら2億円以上の生活保護費を暴力団員に支給する行政。まるで春を販ぐ女かと思紛うような、尻が出るんじゃないかという程短いスカートで登校する女子高生。それを援助交際と称して買ういい年をした男、浪速のイカサマ事件、相撲部屋のリンチ殺人事件、横綱のふてくされ問題、優勝決定戦の土俵上には日本人は行司だけ、食品偽装、賞味期限書き換え、等々等々すばらしく美しい国日本が目の前に出来上がってしまっている。あ～あ今年で60歳かあ。同年者達の大部分は今年で定年を迎えることになるが、この美しい国

の建設には先輩達と我々団塊の世代の責任の大きい事を強く感じざるを得ない。地球環境問題（エネルギー）、食料問題、少子化問題（高齢化社会）、教育問題、財政健全化問題、数え上げれば限り無い問題が山積である。どうなるこっちゃろかい、どげんかせんといかんが、と思いながら厄年の新年を迎えた。こげな大きなこつ考えちよる暇が有ったら、筆界特定、ADR、電子申請の勉強でもせないかんが。暇だから時間はなんぼでも有る。国の財政健全化より先に自分の財政を健全にせにゃならん。平成20年が大きな節目の1年になるようどげんかならんもんじゃろかい。（60にして耳に従う）耳順。孔子先生曰く、60歳で人の話が素直に聞けるようになる。との意味らしいが、不惑の歳から20年、知命の歳から10年も過ぎたのに惑ってばかりの自分、天命も知らない自分が恥ずかしい。

事務所開設40周年の回想と 還暦・年男を迎えて

都城支部 城脇 一男

昭和44年調査士会入会であるからほぼ40年と言えよう。当時私は土地家屋調査士になるとは全くの想定外である。県庁職員に内定していたが正式登用が遅れてしまった。その遅れた半年の間に私は道はずしてしまった。この間、船の乗組員になったり、廃品回収業の手伝いをしたりするうちにそのフリーターの生活が楽しく急速に公務員の道に興味をなくしていった。

周囲の人は大変心配してくれたが、当時叔父が司法書士事務所に勤務していた関係で土地家屋調査士という職業を知ることになった。もとより農業土木科出身であったので受験してみたら合格した。併せて行政書士・宅地建物取引主任者の資格を取得し、昭和44年両会に同時に入会したのである。

当時20歳代は誰も県会にはいなかったような気がする。当然のことながら当初は仕事はほと

んど無く民家の土間を借り机一つで、来客は仕事抜きと友達と保険の勧誘くらいのものである。開業当時はアルバイトもした。思えば現在の蓑原照光会長が補助者の頃、会費の徴収に事務所を訪れていてなかなか支払いができずに大変迷惑をかけた記憶がある。

しかしながら、運よく田中角栄の日本列島改造計画の時代に端を発するいわゆる一億円総不動産と言われる土地ブームがやってきた。土地の売買が一週間でキャッチボールされる時代である。おもしろいように仕事があった。当時都城支部でもトランシットをもっている人はほとんど無かった。平板一本で医者や往診のように仕事をこなした。当然粗製乱造業務になった。（現在、若干そのツケが回ってきてはいるが…）幸いに当時は依頼者の指示に従う指定分筆である。（若干公図は参考にするが…）

私は入会当時、支部総会の席上で最近若い調査士の中に依頼者の意思に反して境界を設定指導する者がいるというが注意されたいと指摘された事がある。その後年々日調連・県会の役員尽力により測量器具の発展とともに調査測量実施要項の改善研鑽がされ今日に至っている。そして更に高度な調査士像を目指して奮闘されている執行部に敬意を表するものである。

さて、私の近況であるが、ミニテニスを中心とした軽い運動に汗を流している。糖尿病のおそれがあるということもあるが、公務員なみに60歳を定年退職という意識でいたのでその方向性で今後はきばらずに事務所を維持したいと思う。時々、調査士会の運営に関して身の程も知らずにクレームをつけるが今後は役員の指導の元に戻り向きの姿勢をやめ、会の発展を願いたい。この40年を振り返る時、会館建設に奔走された永野実先生の元に理事を勤め、また公共嘱託協会（当時は委員会）設立の時は私なりに基礎づくりに携わった。

又、支部では土地家屋調査士・司法書士の若手を招集して司調クラブとしてソフトチームを結成し、20年近く各種大会に参加した。ユニフォー

ムも3回替え、宮日の県大会等にも出場した。
そうしたことが大きな思い出である。

様に思います。本当にありがとうございます。
(合掌)

これからも仕事に趣味にこれまで以上に精進
していきたいと思います。

今年の抱負

小林支部 今別府 晃

私は弓道を高校入学時よりはじめ早30数年以上になります。

現在段位は弐段であり、宮崎県弓道連盟小林支部に在籍しています。

さて、今年の抱負といえば趣味の弓道で春の地方審査で、参段合格を目指し秋の審査で、四段を目標にしています。

なお、地方大会では的中率が半矢（はんや＝弓道用語で5割のことをいいます）を達成しますが県民体育大会になると緊張の為、今だに半矢という目標を達成していません。

即ち、メンタル面が欠如しているためだと考えています。

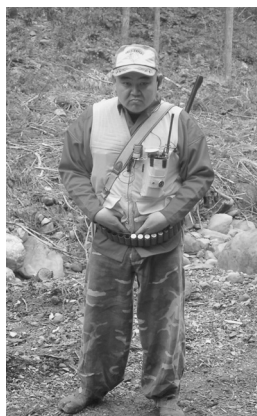
これらの目標を達成するには今まで以上に弓矢の本数を引き重ねを行い、メンタルトレーニングの強化を図り頑張りたいと思います。



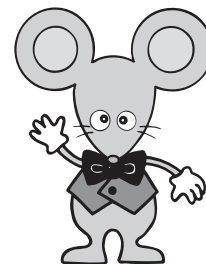
年男に聞く

宮崎支部 塩月 聖児

今年の3月で36歳・・・開業して5年目となり、近年の法改正及び業務の変化に対応すべく、知識と技術の向上をめざし調査士業務はもとより、



若僧ながら宮崎支部・支所役員等を務めさせて頂き、私なりに精一杯頑張っています。これも一重に諸先輩方々や法務局（主に14条地図作成作業）にこなされ？いやいや、かわいがって頂き、何とかここまでやってこれた



新入会員紹介



宮崎支部 氏益 裕治

去年の12月に開業しました氏益裕治（ウジマ スユウジ）と申します。

土地家屋調査士を目指すきっかけとなったのは、親父から「先生と呼ばれ、儲かる資格がある」と聞き高校2年の時、あまり通っていなかった小林高校普通科を辞め宮崎東高校通信教育科に編入し、通信教育の合間少しでも実務の勉強にと、測量会社でアルバイトをさせていただきました。高校卒業後、九州理工学院測量工学科に入学、卒業と同時に測量士補を取得し（現在は測量士）、平成16年の試験に合格するまで5回受験しました。1、2回目はそれなり勉強しましたが不合格3回目以降は文字通り死に物狂いで勉強しました、振り返ってみるとその3年間は・我慢・我慢・我慢の連続でした。

現在は宮崎市清水の方に事務所を構え3ヶ月が過ぎようとしております、日々の業務の中で何かと勉強することが多く、一人前になるにはまだまだ遠いことを実感しております。ですが、焦ることなく知識や技術の向上に励み信頼される土地家屋調査士になりたいと思います。

こんな私ですが、先輩方ご指導のほどよろしくお願い致します。



延岡支部 池田 良一

平成7年、アルバイトの目的で勤めた事務所、そこで初めて土地家屋調査士の存在を知りました。

それから土地家屋調査士の仕事内容・責任の大きさを知ることになったのですが、正直今の自分がその有資格者になるとは思ってもいませんでした。

境界立会業務・測量作業を初めて経験し、登記申請業務の存在を知った。そして登記申請完了後も依頼された土地境界についての責任を持つ事を知った、そこで私は土地家屋調査士の責任の重さを強く感じました。高校を卒業し、大企業の組織の中で、管理された規制に従い働く自分に嫌気を感じ退職、生活の為に勤めたバイト先で、偶然と言って良いのか、この業界を知り、土地家屋調査士の存在を知りました。生活のためのバイトのはずが、この特殊な仕事を業務とする事務所に通い続ける内、自分自身の気持ちの中に、これは「自分の責任において動かせる仕事」「やり甲斐のある仕事」だと、そんな意識を感じるようになって行ったのだと思います。

土地家屋調査士試験を4回目受験し不合格、この時「もう諦めよう」と思いました。でも何故か数ヶ月後には必死に勉強する自分がいました。

大企業にない自分らしい仕事を見つけ知ったお陰で、知らず知らずの内に頑張ることが出来たのかもしれません。

5回目の受験で合格を頂いた。この時の喜びは、忘れかけていた大きな喜びを思い出させる、いやそれ以上の喜びを感じました。

有資格者となる経過において、大変お世話になった方々に感謝の心を持ち、その心・気持ちを大切に、土地家屋調査士としてのプロ意識を忘れず、これからの仕事に打ち込みたいと思っています。

思い出の事件

— あの日の時 —



延岡支部 弘光 大三

私が土地家屋調査士試験に合格したのが平成4年、今から15年ほど前のことになる。

その後、私は平成6年1月から神戸の三宮にある「司法書士 土地家屋調査士 中尾合同事務所」に補助者として勤務を開始した。

事務所には、本職を含め15名の補助者スタッフが在籍しており、何名かずつで、「権利登記」や「商業登記」、「表示登記」などの部署に分かれて従事する形態で、私は、その中で「表示登記」の部署担当にて勤務することになった。

それまで、実務経験のほとんどなかった私は、調査測量の仕方や、CADなどのコンピュータの使い方をその事務所で習った。

そうして実務にやっと慣れてきたかというその年の暮れ時に、私は、三宮のど真ん中で事務所の近くに新しく建設された、11階建ての私設病院ビルの表示登記を任された。その病院ビルは当時としてはハイテクの、インテリジェンス複合病院ビルとして建てられたもので、設計も某有名デザイナーが手がけた大変凝った造りになっており、吹き抜けや、曲面部分などが多箇所に及んで、「自分に図面が書けるかなあ…」と多大なる重圧を感じていたのをはっきりと覚えている。

私は、現地調査に十数回も通っては、確認書の図面とにらめっこしながら、曲線の計算作業に四苦八苦していた。

建物もほぼ完成し、納期が差し迫ってもまだ図面が仕上がらないであがいていた平成7年1月17日早朝、あの神戸大震災が神戸全域を襲った。

当然、仕事どころではなくなり、事務所にも出勤できない日々が3週間ほどつづき、それでもまだ神戸全体が復旧のめどが立たないまま混乱の中をさまよっていた状態であったので、その表示登記もほったらかしの状態であった。

そして、電気、ガス、水道が順次復旧していき、電車などの交通網も少しずつではあるが再開通していった約5ヵ月後にその建物表示登記を申請し完了させた。

受託してから、地震を体験し、完了するまで約半年かかったこの事件を今でも忘れることはできない。

「はかる」

私たちは「はかる」ことを生業としている。
距離・角度を測り、辺長を計り、面積を量っている。
このコーナーでは、「はかる」ことにまつわる
色々な話題を紹介したいと思う。

「器量・技量・力量・度量」

宮崎支部 竹下 盈紘

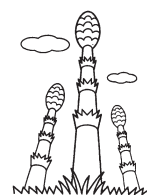
「器量」は、持って生まれた才能。大きくする事はどだい無理な話である、が磨くことは可能である。

「技量」は、処理能力とか腕前。経験を積むことで高めることが可能である。

「力量」は、器量や培った技量を発揮する能力。修練によって高めることも可能である。

「度量」は、他人の言動を受け入れる心の広さ。技量や力量を高める努力の中から自然と大きくなる。

例え貧弱な器量であるにしても自分の技量や力量を高めたいと「筆界特定」技法や「ADR」研修等に参加する。小さな努力を重ねることによって器量を磨きたいものだ。ところがドコイ！理解することと実践することとの間には深く大きな河がある。「筆特」技法では、今だPC重ね図ができない。レイヤー操作ができない。エイヤーコラサといかないのである。ADR研修では人の話を聞いてあげることが肝要です。口を挟まずにしっかり聞きましょう。了解！現場で立会になった途端に、真っ黒になって説得役になっている自分がいる。度量も何もあったもんじゃない。それでも、いつかは襟に飾った燻し銀の如き調査士になりたいと35年目の私。



臨時総会報告

平成20年3月5日(水)午前10時から、J A アズムホール大研修室において、臨時総会が開催され、新会長に簗原照光さんが選出されました。

またその午後には、愛媛会の岡田会長をお招きし、ADRをはじめ、各種研修会が実施されました。

トラバース会報告

平成20年2月23日(土)青島ゴルフ倶楽部において、トラバース会ゴルフコンペが行われました。当日は、20m/sを超える強風にさらされての、悪コンディション下でのプレーとなりました。しかし、楽しいプレーができたようで、表彰式では参加された皆様の素敵な笑顔が見られました。準備頂いた児湯支部の皆様をはじめ、ご協力頂いた皆様ご苦労様でした。ありがとうございました。

なお、本年10月には同じコースで、九州ブロックのゴルフコンペが行われます。宮崎会の皆様には、ゴルフへの参加と、大会運営へのお手伝いをお願いすることとなります。皆様のご協力をお願いいたします。

今回のトラバース会の結果は以下のとおりです。



優勝

栄木房子選手(都城)
G:92 N:74.0

2位

佐藤金夫選手(日向)
G:84 N:75.6

3位

富田美利選手(宮崎)
G:93 N:76.2

法務局からのお知らせ

不動産登記のオンライン申請について平成20年1月15日から特例方式によるオンライン登記申請ができるようになりました。

法務局は今回の改正を契機としてオンライン登記申請の普及促進のため、オンライン登記申請環境設定の苦手な方があれば、法務局職員において環境設定のお手伝いをさせていただくことを考えています。オンライン登記申請のための環境設定を行う方でお手伝いが必要な場合は、遠慮なく下記へご連絡をください。

記

- ・担当部署 法務局登記部門
TEL0985-22-5229
(担当:総括係 楠本)

ホームページ リニューアルのお知らせ

かねてから準備を進めており、日調連会報「土地家屋調査士」2月号(広報最前線)文中でも予告していた、宮崎県土地家屋調査士会のホームページが3月17日、リニューアルオープンすることとなりましたので、お知らせします。

アドレスは以下のとおり。ID、パスワードは従来のままです。

- ・アドレス <http://www.miyazaki-tc.net>
- ・ID:miyazaki
- ・パスワード:kenkaihp



会 務 報 告

12. 3	月	綱紀委員会	委員長選任
6	木	第3回研修会(代表者)	オンライン申請の手続き
8	土	第3回境界鑑定講座	民法2 西田隆二弁護士
11	火	第3回研修会(代表者2)	オンライン申請の手続き
11	火	調査士試験合格証交付式	蓑原会長代理
13	木	相談センター設立準備委員会	
14	金	筆界調査委員推薦委員会	筆界調査委員改選について
14	金	第5回常任理事会	
16	日	境界鑑定講座	農地法、建築基準法 濱田哲郎行政書士
19	水	綱紀委員会	付託事件の審議
26	水	業務委員会	補助者使用について
28	金	御用納め	法務局に挨拶
1. 4	金	新年挨拶	八幡神社にてお祓い
8	火	制度検討委員会運営委員会	最終答申への纏め
9	水	第3回研修会(代表者3)	オンライン申請の手続き
15	火	ADR特別研修補講	中嶋宏会員が講師
15	火	調査士登録証交付式	池田良一会員
17	木	第2回全国会長会議	東京 蓑原会長代理
21	月	筆界調査委員任命式	宮崎地方法務局
21	月	専門士業団体連絡協議会	弁護士会館
26	土	佐賀会林弘之氏祝賀式	黄綬褒章受章 河野顧問出席
26	土	境界鑑定講座	都城公証人新井克美氏 日調連顧問西田寛氏
27	日	境界鑑定講座	日調連顧問 西田寛氏
29	火	広報部会	会報企画
2. 1	金	ADR特別研修基礎研修	調査士会館3階にてDVD視聴
2	土	〃	〃
3	日	〃	〃
5	火	小倉信一会員葬儀	鎌田副会長ほか
6	水	オンライン研修会	申請の方法 希望者
8	金	第6回常任理事会	制度検討委員会答申(案)提出
9	土	九B第5回会長会	蓑原副会長(大分市)～11日
9	土	九B新人研修	森、畑中、氏益、池田会員参加 ～11日
16	土	沖縄会名嘉文芳氏祝賀式	黄綬褒章受章 蓑原副会長
22	金	支部長会・理事会	制度検討委員会答申(案)の提出
23	土	トラバース会	青島ゴルフクラブ 30名参加

..... ≪ 会 員 の 動 き ≫

◎ 登録事項変更（一般）

氏 名	変更事項	変 更 後
河 野 敏 展	住 所	児湯郡都農町大字川北 4 6 0 4 番地
江 藤 邦 仁	住 所	児湯郡川南町大字川南 1 3 1 3 0 番地 5
川 越 啓 史	住 所	東諸県郡国富町大字木脇 1 4 1 7 番地 7
高 岡 宏 文	事務所	小林市本町 9 6 番地

◎ 退 会 者

年 月 日	氏 名	支 部 名	事 由
19年12月7日	斉 藤 辰 紀	宮 崎 支 部	退 会
19年12月27日	弘 光 重 信	宮 崎 支 部	退 会
20年1月15日	友 井 唯 光	延 岡 支 部	退 会
20年2月3日	小 倉 信 一	宮 崎 支 部	死 亡



池田 良一

イケダ リョウイチ

生年月日 昭和48年2月24日

事務所 〒 882-0814 延岡市北町1丁目2番地17号

TEL 0982-20-0047 FAX 0982-20-0047 携 帯 090-1510-7647

E-mail

入会年月日 平成20年1月10日 登録年月日 平成20年1月10日

登録番号 765 号 公嘱協会 兼 業 専業

自 宅 〒 882-0854 延岡市長浜町3丁目1982番地

TEL

編集後記

ラジオを聞いていて「無限の音階」というものの存在を知った。ド・レ・ミ…と音がどんどん高くなっていくように聞こえるのだが、いつまでたっても終わらず、ふと気づくとずっと前と同じような音の高さだというものである。人の耳の錯覚を利用している。

一方、目の錯覚を利用したものも多く存在する。これをきっかけに調べてみた。そして非常

に興味深いサイトにたどりついた。

止まっているはずの絵が、とても激しく回転しているように見える、というもの。注意書きに船酔い注意と書いてあった。本当に酔ってしまった。興味のある方は「無限音階のしくみ」と検索すると、比較的簡単にたどり着けると思います。

とにもかくにも、我々と取り巻く環境が激変する中、日頃の業務では錯覚に陥ることなく過ごしていきましょう。

TRY NEXT

多種多様化する測量業務に対し、
高精度・作業時間短縮によるコスト削減を実現することで、
生産効率のUPをお手伝いいたします。

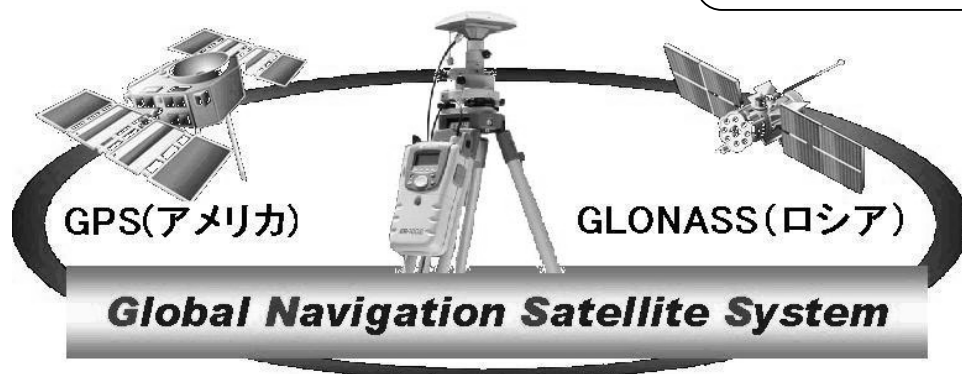
レンタルも実施中!

高精度衛星測量システム



- ・地籍測量
- ・街区基準点測量
- ・登記基準点測量
- ・変位計測

各種測量業務における、生産性の効率化をUPできるGPSシステム



『測る、量る、計る』の事業で土地家屋調査士業務のソリューション・パートナー企業を目指します。

Hisanaga

TOPCON SOKKIA

測量機器 宮崎県代理店
販売、レンタル、修理、点検、校正

測量CADシステム・測量機
各種試験機・計測器・製図機
OA機器、パソコン、デジタルカメラ

株式会社 久永



株式会社久永は
ISO9001:2000を
測量機器の修理・校正を
対象に認証取得しています。

宮崎支店 宮崎市祇園3-173
延岡営業所 延岡市大瀬町2-1-2

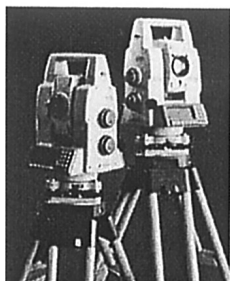
Tel 0985-27-1101

Tel 0982-31-0259

<http://www.kk-hisanaga.com> E-mail hisanaga@bz01.plala.or.jp

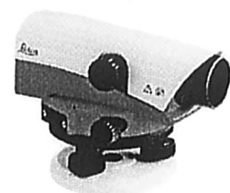
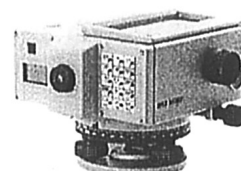
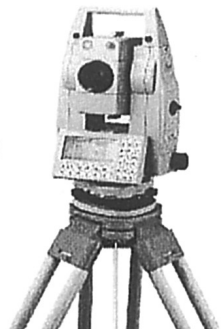
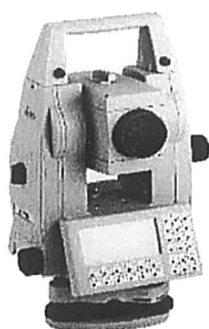
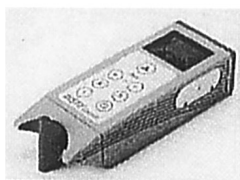


夢を、光技術とデジタルで



Leica

MADE TO MEASURE



測量ソフト：福井コンピュータ・ウチダデータ

測量機械：トプコン・ライカ

設計用紙：桜井・きもと

境界杭：サンポリ・リプロ

株式会社 小川度量衡金庫店

□ 宮崎本社 宮崎市昭和町82番地1 TEL(0985)-22-8234 FAX(0985)-29-9213

□ 都城支店 都城市下川東1丁目12-1 TEL(0986)-22-0155 FAX(0986)-25-5731



美しい仕上がりに真心をこめてお客様へお届けします。

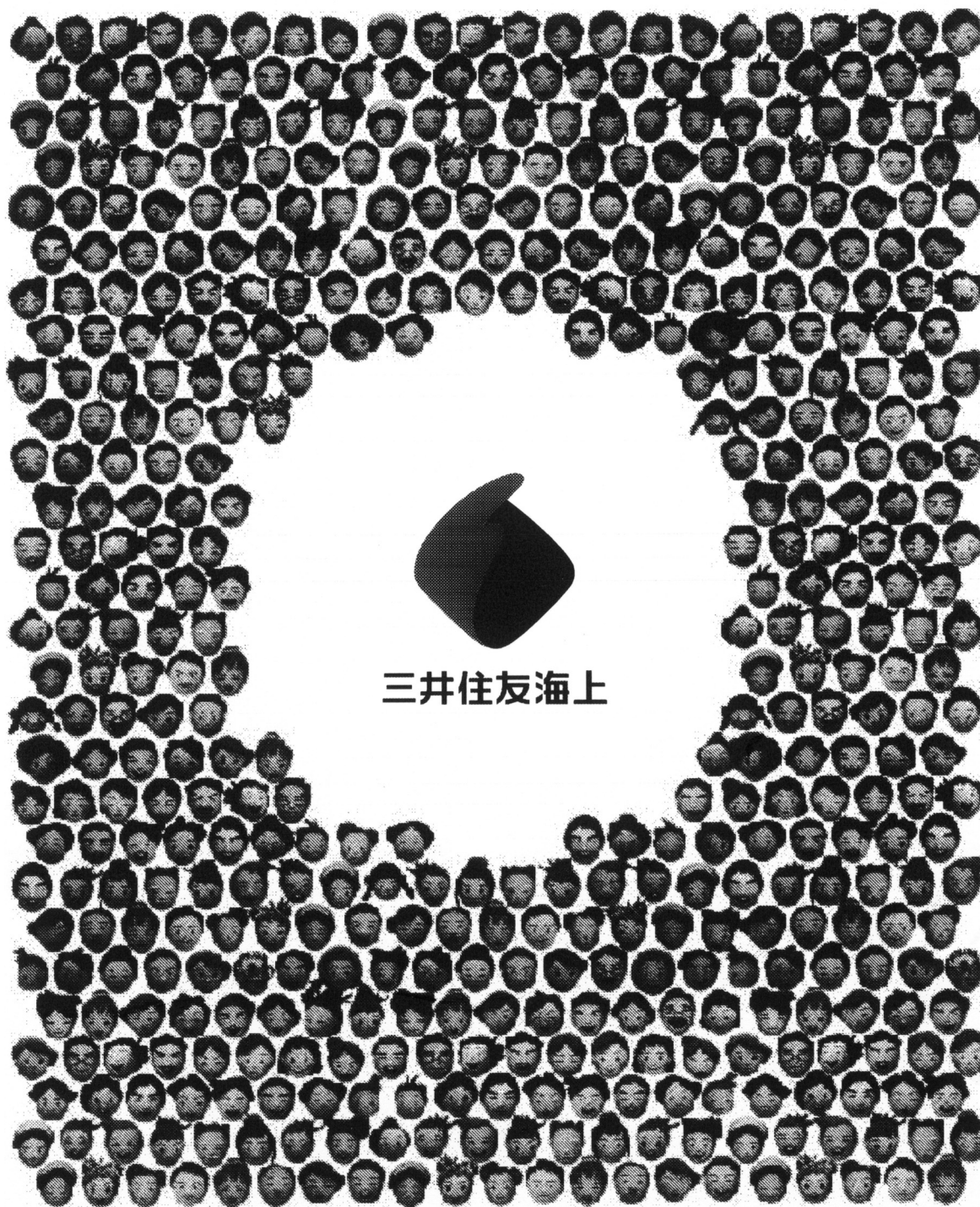
タイプ・タイプオフ・伝票・チラシ・その他印刷全般

宮崎市田代町 265 — 2

T E L 28 — 4353

F A X 31 — 1430

ひとりひとりに、最高品質の安心を。



www.ms-ins.com 三井住友海上火災保険株式会社

日本土地家屋調査士会連合会
共済会各種保険取扱

○ 職 業 賠 償 責 任 保 険

○ 団 体 所 得 補 償 保 険

○ 団 体 傷 害 疾 病 保 険

○ 測 量 機 器 総 合 保 険

○ 集 団 扱 自 動 車 保 険

損害保険代理店
有限会社桐栄サービス

〒112-0013 東京都文京区音羽 1-15-15 シティ音羽 2 階
TEL 03-5977-0070 FAX 03-5977-0070

(有)クロキシシステム販売は信頼メーカー商品で
土地家屋調査士業務を支援します。

ライカ ジオシステムズ



Leica
Geosystems

アイサンテクノロジー株式会社

Network Land Surveyors' System
WingNeo 4

次世代に迫り、測量業務支援“革新”システム

オンラインで使える測量支援ソフト ウィング オルディア E.M.

WING-OLDIAR

WN4

登記事務支援システム
＜不動産表帳登記申請支援＞

アイサンテクノロジー株式会社

アルミプレート

貼付タイプ

AT500 AT350	AT504 AT354	AT50C AT35C	AT50D AT35D	AT50E AT35E	AT50F AT35F
----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

1穴タイプ

AT5001 AT3501	AT5041 AT3541	AT50C1 AT35C1	AT50D1 AT35D1	AT50E1 AT35E1	AT50F1 AT35F1
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

2穴タイプ

AT5002 AT3502	AT5042 AT3542	AT50C2 AT35C2	AT50D2 AT35D2	AT50E2 AT35E2	AT50F2 AT35F2
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

株式会社 カクマル

前向きハート&テクノロジー

汎用タイプはアンダーカット

AT504HT
AT354HT

アルミクリアー

AC50BP 204 (1.5T) (適合サイズ No.2-3-4-5-7)	AC50BK 204 (1.5T) (適合サイズ No.2-3-4-5-7)	AC50P 204 (適合サイズ No.2-3)	AC50K 204 (適合サイズ No.2-3)	AC50KT 204 (適合サイズ No.2-3)
AC50T 204 (適合サイズ No.2-3)	AC40BK 104 (1.5T) (適合サイズ No.2-3)	AC30TPT 204 (適合サイズ No.1)	AC30P 204 (適合サイズ No.1)	AC30TK 204 (適合サイズ No.1)

ステンレスクリアー

SC50BPTM 204 (1.5T) (適合サイズ No.2-3-4-5-7)	SC50BKTM 204 (1.5T) (適合サイズ No.2-3-4-5-7)	SC50BKT 204 (1.5T) (適合サイズ No.2-3-4-5-7)	SC50P 204 (適合サイズ No.2-3)
SC50KT 204 (適合サイズ No.2-3)	SC50KTM 204 (適合サイズ No.2-3)	SC50J 204 (適合サイズ No.2-3)	SC50LK 204 (適合サイズ No.2-3)

作業
ニラック
3.8kg

この軽さと力強さが、
カクマルスピリット!

Li-ion
24V 2.0Ah

プロ仕様
察太郎5

HAMMER DRILL EZ 78071KN

リチウムイオン電池搭載で、作業をさらにパワーアップ。

登録商標
EZ 78071KN

Registered Landmark Brand & Tool
KAKUMARU CO., LTD.

OA機器・CADシステム・測量機器
株式会社 **クロキシシステム販売**

宮崎市大塚町乱橋4564-3

TEL (0985) 51-5172 FAX (0985) 51-5641

オフィスのトータルプランナー

複写機 OA機器 販売・保守
スチール・オフィス什器 販売



RICOH
ネットワーク対応 デジタルフルカラー複合機
imagio
MP C3000



東洋事務器株式会社

代表取締役 吉 野 正 広

本社／
宮 崎 市 柳 丸 町 158 番 地
TEL(0985)25-8870(代)
FAX(0985)25-3298

国富支店
東諸県郡国富町大字宮王丸
TEL(0985)75-2928(代)
FAX(0985)75-4739

元気No.1

企業を目指します。

品質 ISO 9001 認証取得 環境 ISO 14001 認証取得

創造と開拓の心で 情報サービス業を目指します。



Printing



DTP



Multimedia



Design

あらゆる印刷物を取り扱っております。

パンフレット・カタログ・チラシ・ポスター・メニュー・リーフレット・取扱説明書・ポップ
DM・ハガキ・シール・名刺・封筒・ラベル・ロゴ制作・トレース・画像取り込み・画像編集
画像切り抜き・テキスト打ち・バナー広告(FLASH、アニメーションGIF等)・HTMLに
よるリンク形式のマニュアル、印刷物等・PDFによるデジタル印刷物・新聞・本・記念誌
自費出版・アルバム・PDF等のデジタル出版物。



株式
会社

文昌堂

印刷・出版・企画デザイン・ホームページ作成

●本 社／都城市東町18街区1号 TEL 0986-22-1121 FAX 0986-25-6408

●宮崎営業所／宮崎市東大淀一丁目1番16 ライトコート115号 TEL 0985-51-0566

URL <http://www.bunsho.co.jp>